

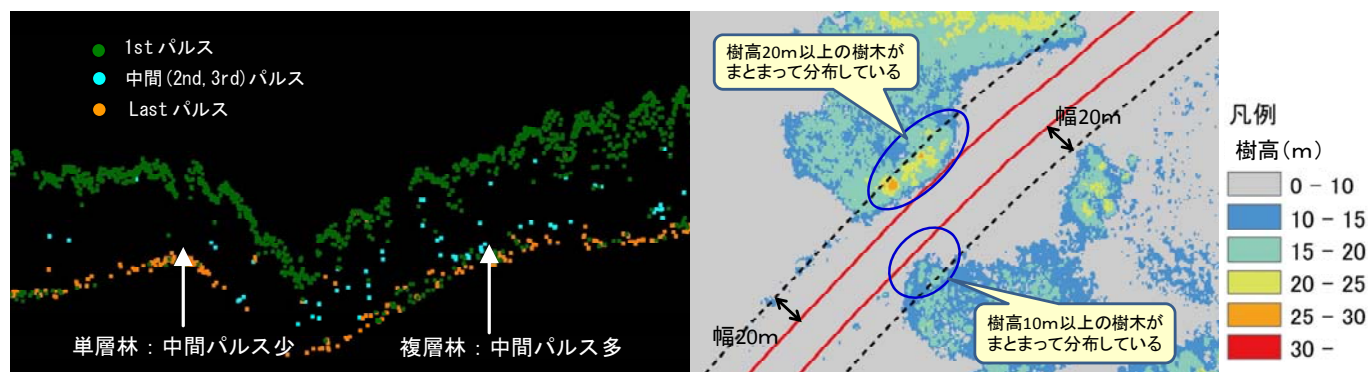


図3 樹高分布と離隔距離

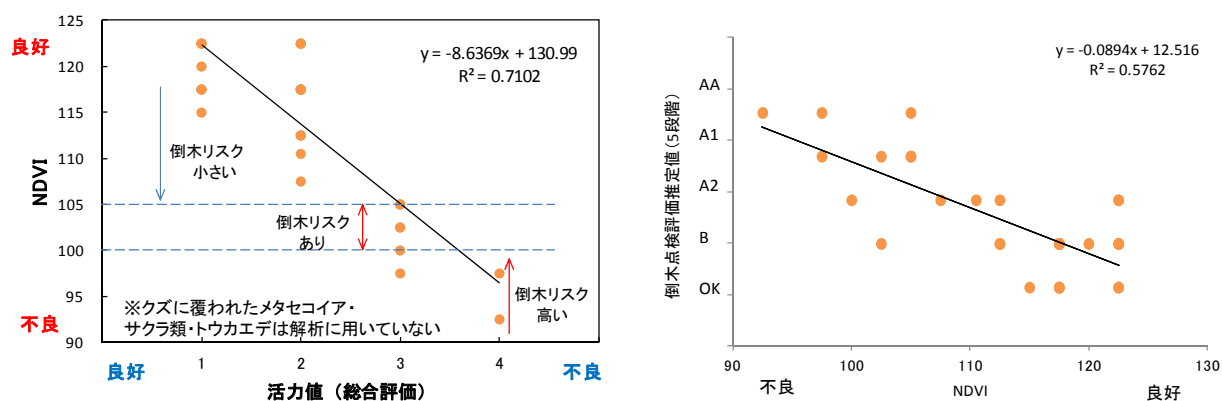


図4 活力値、NDVI 値及び倒木リスク評価の関連

3.3 NDVI・樹高解析

NDVI 解析による樹木の生育状況、樹高解析による樹高と離隔の関係把握、可視光航空写真及び道路平面図とを重ね合わせ、倒木リスク樹木の抽出を行い、整理したのが図5である。敷地内外を問わず、リスク樹木の把握が可能となった。

4. おわりに

今回は、安全安心を優先させるため、解像度の高い航空写真を用いたが、衛星写真の解像度が航空写真と同等までに向上すれば、更なるコストの低下が期待できる。また、防災点検や諸調査に用いる等の多目的に使用することにより、コストを分散させて相対的にコストの低下を行うことができるものと思われる。加えて、さらに高い解像度での撮影が可能なドローンを用いた空中撮影により、より詳細な活力値の推定が期待できると思われる。



図5 倒木リスク抽出図